

# 赤ちゃん先生③

～泣いてもいいんだよ～



今日は、泣くということについて考えます。  
みなさんは、どんな時泣きますか？

大人になっても、泣きたい時、涙が出る時があるんですよ。



赤ちゃん入場

抱っこしたり、遊んだりした後・・・  
**プチ子守体験**が始まりました。



どこ行くの～？

ママは～？



あそぼ！

泣かないで～



プチ子守体験



## 児童のふり返り

- ・ママがいなくなると、きょろきょろ探した後で泣き出した。ずっと泣き続けて大変でした。ママが、戻ってきたら、気持ちが落ち着いて泣き止みました。泣いて、自分の気持ちを伝えようとしていることが、分かりました。
- ・お母さんがいなかったら、30秒くらいで泣き出しました。泣いている時は、しんどかったです。赤ちゃんは、泣いて何かを伝えようとしていることが分かりました。

## ママ講師から

- ・わが子が出来ないことを、「いいよ。」と言ってくれたり、焦らず待ってくれたり、子どもたちの優しい雰囲気 がうれしかった。
- ・プチ子守体験の時、手を替え品を替え見守ってくれたのが嬉しかった。子どもたちの成長を感じた。
- ・とてもニコニコしていたわが子も、ママと離れるとギャン泣き。そのことから、子どもたちもいろいろ感じてくれていたようだった。

## インストラクターより

- ・プチ子守体験では、赤ちゃんがのけぞって泣いていても、怪我をしないようにしてくれて、一生懸命関わっているのがよく分かりました。
- ・ママがいない間、子どもたちだけで一生懸命赤ちゃんをあやしてくれて、5分間という短いようで長い時間の間に、いろんなドラマがあったように思いました。子どもたちと赤ちゃんの距離感もかなり変わったのではないかと思います。



1歳の誕生日を迎えた赤ちゃんに、  
4年生からメッセージと歌のプレゼントがありました。